

交流大運動会が行われました

7月6日（金）に、勿来高校とくぼた校合同で行う交流大運動会が実施されました。勿来高生とくぼた校生の生徒会長による選手宣誓の後、アイスブレイクを含めた4種目を行いました。この行事は、勿来高校とくぼた校の両校の生徒達がお互いのことを知るために行っている交流及び共同学習の一つです。

爆弾ゲーム

ボールを素早く隣の人に渡すゲームをしました。それぞれのチームで、声をかけ合いながら取り組みました。チームで協力をすることで、生徒同士が打ち解けた様子でした。

New!



フライングディスク

5m離れた輪の中にディスクを投げ入れるゲームをしました。真っ直ぐに投げようと意識しても、曲がって飛んでしまうため難しい種目です。初心者の生徒が多く、入った瞬間には歓声上がるなど盛り上がりを見せました。

New!

玉入れ

昨年度よりも低い高さで行いました。中にはジャンプをして玉を投げ入れる様子も見られました。経験が多い3年生チームが圧倒的な強さを見せました。



綱引き

今年も競技の中で一番盛り上がったのが、綱引きでした。どの試合も歯を食いしばって力いっぱい綱を引き、その必死さに応えるかのように応援側も声を出し、会場にいる全員が一体となりました。